

平成25年度山梨県学力把握調査3二から出題（正答率52.2%）

5二

次の [] のれいの —— は主語で、 —— は述語です。
れいにならって、 [] のもんだいの文の主語「何が(は)」に、 —— を一本ひきましょう。

れい ふきのとうが、かおを 出しました。

もんだい スーホが なでてやると、白馬は、体を すりよせました。

正答 スーホが なでてやると、白馬は、体を すりよせました。

前学年の
学習で..

2年
主語と述語

特徴的な
誤答を
いかして
授業を
つくりよう

誤答例 スーホが なでてやると、白馬は、体を すりよせました。

最初に出てくる人物や、「〇〇が(は)」という表現は、
主語だと判断していると考えられる。

児童生徒が根拠や意味を考える場面をつくっていますか

- 主語と述語のつながりに気を付けて文章を読む場面を設けましょう。

スーホがなでてやると、白馬は、体をすりよせました。

T:体をすりよせたのは、誰ですか？

C:スーホ？
C:白馬？

T:述語に注目して、主語と述語のつながりを、もう一度確かめてみましょう。

C:体をすりよせたのが白馬です。
C:なでてやったのがスーホです。

- 主語の位置について確かめましょう。

お手紙をもらって、**がまくんは**、とても よろこびました。

がまくんは、お手紙をもらって、とても よろこびました。

T:主語は、何ですか？

T:主語は、いつも文の始めにあるとは限りませんね。

友達の意見や考えを基に自分の考えを振り返る場面をつくっていますか

- 主語と述語のつながりに気を付けて話をしたり文を書いたりする場面を設けましょう。

お手紙をもらって、よろこびました。

T:よろこんだのは、誰ですか？

- 主語と述語がねじれないようにして話をしたり文を書いたりする場面を設けましょう。

わたしの好きな果物は、りんごがすきです。

T:主語と述語のつながりは正しいですか？

現3年生の学習で...

- 修飾語を付け足して、より詳しい文にしましょう。

わたしは、手紙を 書きました。

わたしは、**おじいちゃんに** 手紙を 書きました。

T:「おじいちゃんに」という言葉を付け足すと、誰に書いたのかが分かりますね。

T:「おじいちゃんに」という言葉は、「書きました」に係っています。

児童生徒が自分の考えを文章や図に表す場面をつくっていますか